

CENTRAL BANKING & MONETARY POLICY:

THE 中央銀行行動と金融政策：世界経済と日本

GLOBAL ECONOMY & JAPAN

HITOTSUBASHI UNIVERSITY



主催 一橋大学大学院商学研究科

共催 みずほ証券株式会社

平成29年5月12日(金)

13:15~17:30 (12:30 開場・受付開始)

会場 一橋講堂

東京都千代田区一ツ橋2-1-2
学術総合センター2階

参加無料・事前申込・先着500名定員

同時通訳あり

- 世界の経済政策運営をリードするジェイコブ・フレンケル氏
 - 金融政策の理論と実務に精通したジェリー・ジョーダン氏
 - 金融政策運営ルールを提唱し実務を知るジョン・テイラー氏
- 金融政策の理論と実務の分野で世界的に著名な3氏が来日。
世界と日本の金融政策の現状、課題および展望について熱く議論します。

プログラム

講演 『日本の金融政策と成長戦略』

清水啓典 (一橋大学名誉教授)

『Lessons from managing Fiat Currencies』

Jerry L. Jordan (太平洋高等研究院院長・元クレーブランド連銀総裁)

『Central Banking and the Global Economy』

Jacob A. Frenkel (グループ・オブ・サーティ(G30)評議員会会長、JPモルガン・インターナショナル会長)

『Rethinking Monetary Policy』

John B. Taylor (スタンフォード大学教授・元米国財務次官)

パネルディスカッション

パネリスト 講演者 4名

原田 泰 (日本銀行政策委員会審議委員)

高田 創 (みずほ総合研究所専務執行役員 調査本部長 チーフエコノミスト)

コーディネーター 塩路悦朗 (一橋大学大学院経済学研究科教授)



Jacob Frenkel



Jerry Jordan



John Taylor

(alphabetical order)

お申込み・お問合せ先

《一橋大学大学院商学研究科金融プログラム事務局》
e-Mail → finance2017@cm.hit-u.ac.jp

氏名(フリガナ)・所属・メールアドレスを明記して右記アドレスまでお申し込みください。申込受付後確認メールを送付します。
(個人情報には厳重に管理し、シンポジウム運営目的のみに使用します。)